

## 「(仮称) 鞠トンネル」現場見学会報告書



地域活動部会四国支部 福家 佳則

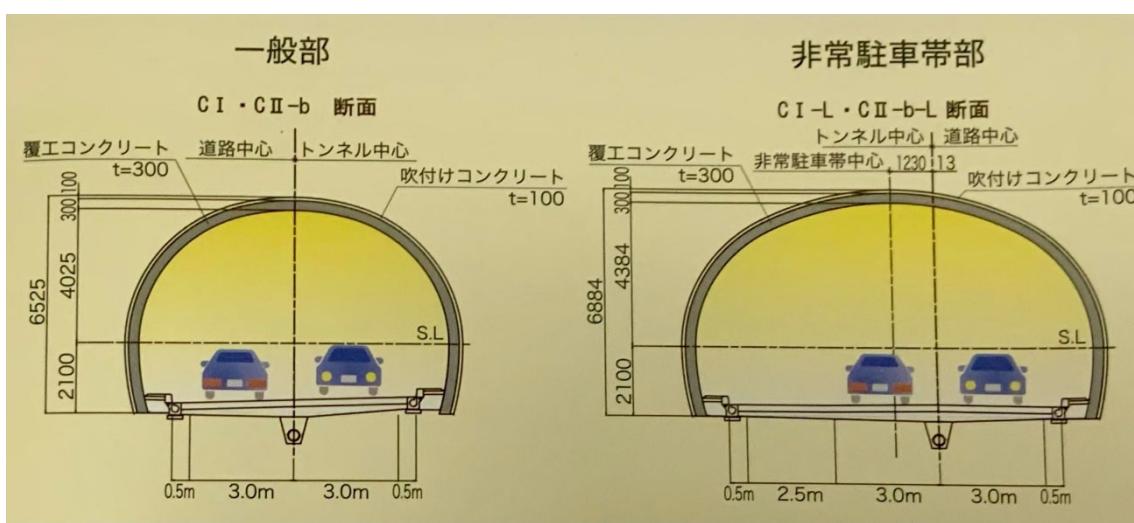
四国支部では、この度、五洋・協和エクシオ・田中・沼田JVのご支援を賜り、「(仮称) 鞠トンネル」の現場見学会を開催しました。

当工事は、観光地として知られる「鞠の浦」周辺における、道路改良の一環として進められているものです。

トンネル掘削は両坑口から進めており、令和6年度内に開通見込みです。今回は東坑口から入坑して作業状況等を見学しました。

<<見学会次第>>

1. 工事名 : 鞠松永線 道路改良工事 ((仮称) 鞠トンネル)
2. 施工者 : 五洋・協和エクシオ・田中・沼田 JV
3. 発注者 : 広島県 東部建設事務所
4. 工事場所 : 広島県福山市鞠町後地
5. トンネル概要 :
  - ・トンネル延長 2,114m 工事延長 2,300m 発破掘削主体 NATM
  - ・(地質) 西側:流紋岩、東側:花崗岩、泥岩砂岩互層など
  - ・(主な特徴) 1JVで両坑口から施工、観光地に近接





＜＜見学会の様子＞＞

見学会・25名の募集に対して、応募が早い時点で定員に達しました。

しかしながら、業務上の都合で欠席があり、当日の参加者は20名様でした。

現場の駐車場に制限があり、福山駅からチャーターしたマイクロバスで現場に向かいました。30分以上早く到着しましたが、現場では温かく迎えていただきました。

まず、事務所にて嘉屋所長から工事説明があり、その後、東坑口から切羽まで歩いていました。

トンネル内は大変良く整備されており、特にきれいに整地された路盤に驚きました。

また、何よりも関心を持ったのは覆工コンクリートの美しさです。

骨材を20mmにするなど、いくつか工夫したこと、また作業員さんたちの努力の結果だと説明を受け、納得した次第です。

工事は、労働時間の規制にもうまく対応していました。

1JVで両坑口からの施工のため、何かと管理面での苦労もあろうかと邪推しましたが、それどころか現場は大変良く管理されており、嘉屋所長はじめ現場の皆様のチームワークの良さ、士気高さに驚きました。

参加各位にも十分に満足していただける見学会になりました。

見学会終了後には、福山駅前にて有志12名による懇親会を開催しました。

いつもながら、トンネル談義で楽しく盛り上がったことは言うまでもありません。



嘉屋所長による工事説明状況



東坑口前にて集合写真撮影